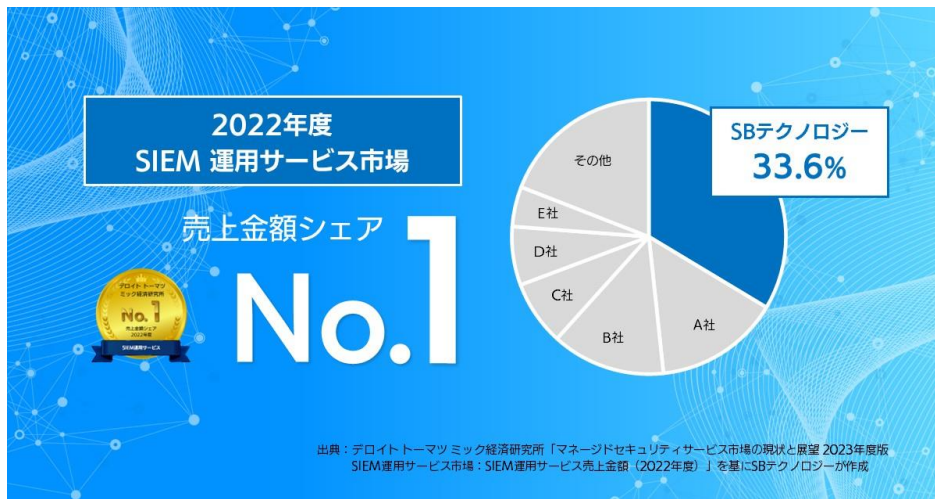


## SBテクノロジー、SIEM 運用サービス市場においてシェア 1 位を獲得

～売上金額ベースで前年比 144.4%と大きく伸長、  
国内シェア 33.6%を占め、市場シェアトップに～

SBテクノロジー株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長 CEO：阿多 親市、以下 SBT）は、デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社（以下、ミック）が 2023 年 6 月に発行した市場調査レポート「マネージドセキュリティサービス市場の現状と展望 2023 年度版」（以下、本レポート）において、2022 年度の SIEM 運用サービス市場の売上金額シェア 1 位を獲得しました。

また、2022 年度のセキュリティ監視・運用サービス市場において、SBT は前年比 138.6%と最も高い成長率を記録しました。



SBT は、本レポートの SIEM 運用サービス市場において、2022 年度の売上金額ベースで前年比 144.4%と大きく伸長し、国内シェア 33.6%で 1 位を獲得しています。SIEM とは、複数の機器のログをリアルタイムに相関分析し、「現在の」脅威と照らし合わせて分析を行うものです。ミックによると、2022 年度の SIEM 運用サービス市場は、侵入を前提とした脅威の「見える化」と、インシデント発生後の迅速な調査・解析ニーズが高まり、運用が難しい SIEM 運用を外部に任せるユーザーの増加に伴い、市場拡大が続いていると分析しています。さらに、同市場の 2023 年度においても、SBT は前年比 110.3%と二桁伸びが見込まれ、シェア 1 位と予測されています。

また、セキュリティ監視・運用サービス市場においても、SBT の 2022 年度売上金額の前年比は 138.6%と、国内セキュリティ監視・運用サービスベンダーの中で最も伸長し、国内シェアは 4.9%（7 位）でした。

近年のサイバー攻撃の多様化・高度化によって、その検知や解析も非常に高度な専門性を要するものとなっており、あわせて新たなセキュリティ機器・サービスも次々と登場し、ユーザー企業は自社で運用することが益々難しくなっています。そのため、専門企業に運用を任せたいというニーズが高まり、2023 年度においてもセキュリティ監視・運用サービス市場は前年比 111.1%と二桁伸びが見込まれている市場です。

SBT は、今後もお客様のニーズにお応えし、SIEM 運用サービスをはじめとするセキュリティ監視・運用サービスを充実させ、お客様の抱えるセキュリティ課題の解決に向けて取り組んでまいります。

## ■SBT のセキュリティサービスについて

SBT では、包括的なセキュリティ対策を支援するコンサルティングから、セキュリティ製品の導入・運用支援、マネージドセキュリティサービス（以下、MSS）、インシデント発生後の復旧支援まで、お客様の重要な情報資産の保護や事業継続をサポートする幅広いサービスをワンストップで提供しています。これまで、グローバル展開を行う企業など国内 200 を超える企業や組織、12 県 405 市町村の自治体のお客様にセキュリティ監視・運用サービスを始めとした SBT のセキュリティサービスをご利用いただいています。

### ・本レポートにおいて評価された SIEM 運用サービスをはじめとするセキュリティ監視・運用サービスについて

SBT は、2014 年から SIEM 運用サービス、2016 年から MSS の提供を開始しました。その後、監視対応可能なセキュリティ製品を増やすとともに、お客様のニーズにお応えし、サービス規模を拡大してまいりました。さらなる監視需要のニーズ拡大に対応するため、2022 年にセキュリティ監視センターを既存施設の 2 倍に拡張し体制強化を図っています。

### ・SBT のセキュリティ監視・運用サービスの沿革

- 2014 年 SBT-SOC 開設、SIEM 製品を用いた運用サービス提供開始
- 2016 年 MSS 提供開始、自治体情報セキュリティクラウド 4 県の構築・運用開始
- 2018 年 「MSS for Microsoft365」「MSS for EDR」提供開始
- 2019 年 セキュリティ運用監視の海外拠点「グローバル監視センター」開設
- 2021 年 「MSS for Microsoft Sentinel」提供開始
- 2022 年 SBT-SOC 拡張、自治体情報セキュリティクラウド 12 県の構築・運用開始
- 2023 年 「MSS for 脆弱性管理 (VRM)」提供開始

#### セキュリティコンサルティング

- セキュリティアセスメント
- CSIRT構築支援サービス
- セキュリティ診断サービス
- セキュリティ人材育成

#### インシデントレスポンス

- インシデント調査
- インシデント復旧対応
- 脅威ハンティング
- インシデント発生後のロードマップ作成



#### セキュリティインテグレーション

- ゼロトラストスターターパック
- SIEM 構築・運用支援サービス for Microsoft Sentinel
- セキュリティ製品・サービスの導入・サポート (Imperva・McAfee など)

#### マネージドセキュリティサービス

本レポートで  
評価いただいたポイント

入口 / 出口対策強化	内部対策強化	インシデントレスポンス強化
Webサイトセキュリティ MSS for Imperva Incapsula	クラウドセキュリティ MSS for CASB (Skyhigh CASB)	IDセキュリティ MSS for Microsoft 365
Webアクセスセキュリティ MSS for Secure Gateway (Zscaler)	内部ネットワークセキュリティ (サンドボックス) MSS for Trend Micro DDI	統合ログ分析セキュリティ MSS for Microsoft Sentinel
ゲートウェイセキュリティ MSS for UTM (FortiGate / Palo Alto)	サーバーセキュリティ MSS for Trend Micro Deep Security	エンドポイントセキュリティ MSS for EDR ※

SBT のセキュリティサービスにおける MSS の位置づけ



SBTのセキュリティ監視センター (SBT-SOC)

## ■デロイト トーマツ ミック経済研究所株式会社「マネージドセキュリティサービス市場の現状と展望 2023年度版」について

本レポートは、ミックが情報セキュリティサービスの中でもアウトソーシング等を含んだセキュリティ監視・運用サービスに焦点を当てて、その導入動向と現状、そして今後の戦略や可能性も含めて取材を行い、今後の方向性、将来性について考察するものです。

- ・発刊年月 2023年6月
- ・調査・分析期間 2023年4月～2023年6月
- ・調査対象 セキュリティパッケージベンダー、総合ITベンダー、キャリア・ISP事業者、データセンター事業者 計23社
- ・URL <https://mic-r.co.jp/mr/02800/>

※本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

報道関係者様向け  
お問い合わせ窓口

SBテクノロジー株式会社 経営企画本部 広報部  
Email : [sbt-press@tech.softbank.co.jp](mailto:sbt-press@tech.softbank.co.jp)